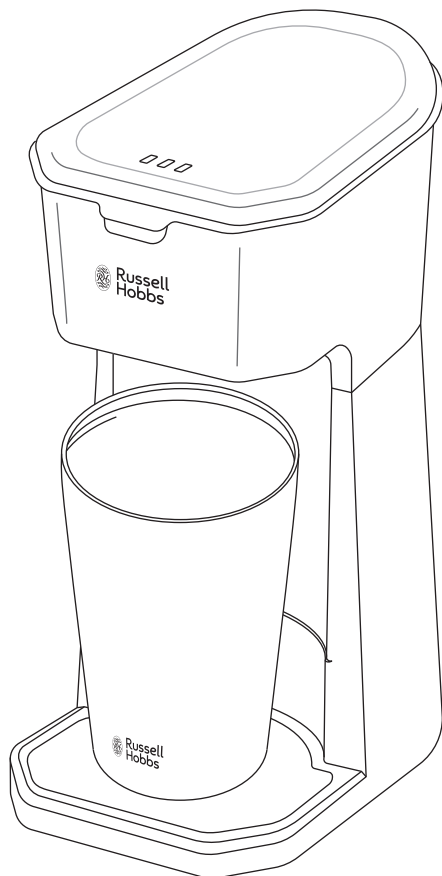


ラッセルホブス タンブラードリップ

8010JP



## 取扱説明書 保証書

本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。

- この取扱説明書の裏表紙に保証書がついていますので、販売店とお買い上げ日のご記入を必ずお受けください。
- 必ずこの取扱説明書をお読みのうえ、正しくご使用ください。

## はじめに

この度はラッセルホブス製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ラッセルホブス製品は、ヨーロッパを始め、世界各国で高い評価をいただいているイギリスの家庭用電気製品ブランドです。本製品は、ラッセルホブスから日本向けに特別に開発されたものです。ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、商品使用にお役立てください。

この取扱説明書は安全なところに保管しておいてください。この製品を他人に譲渡する時は、取扱説明書も一緒に譲渡してください。また、包装は使用する前に取り払ってください。ただし、製品が正常に作動するのを確認するまで、梱包・包装類は捨てないでください。

## 目次

はじめに	2
仕様	2
安全上のご注意	3
各部の名称とはたらき	8
ご使用方法	10
お手入れの仕方	13
故障かな？と思ったら	14
アフターサービス	15

## 仕様

電源	100V 50/60Hz
消費電力	600W
種類	ドリップ式（水容器一体型）
保温装置の有無	無
サイズ	約 W13.0 × D18.0 × H26.0cm
重量	約 850g（タンブラー含む）
コードの長さ	約 0.8 m
最大使用水量	約 400ml

※仕様・デザイン・価格等は予告なく変更になることがありますのでご了承ください。

## 安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、人体への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつも見られる場所に必ず保管してください。

表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる内容を以下の2つに区分し、説明しています。

### 警 告










取り扱いを誤った場合、死亡または重症<sup>\*1</sup>等を負う可能性が想定される内容

### 注 意

取り扱いを誤った場合、傷害<sup>\*2</sup>を負う可能性および物的損害<sup>\*3</sup>のみの発生が想定される内容

- ※1 重症とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- ※2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- ※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	○の記号はしてはいけない「禁止」を示します。
	一般的な禁止
	水濡れ禁止
	接触禁止
	濡れ手禁止
	分解禁止
	●の記号は、必ずしていただく「強制」を示します。
	必ず行う
	差し込みプラグを抜く

## 安全上のご注意

### 警 告

取り扱いを誤った場合、死亡または重症を負う可能性が想定される内容



子供など取扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。また、ご使用にならないときも、子供の手が届くところに置かないでください。(感電・やけど・けがの原因)

安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で使用しないようにしてください。また、製品で子供が遊ばないように注意してください。(感電・やけど・けがの原因)

電源プラグをなめさせないでください。特に乳幼児には触らせないでください。(感電・けがの原因)

電源コードを製品本体に巻きつけた状態で使用したり、破損したり、傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。(破損・感電・ショート・火災の原因)

定格 15A・交流 100V以外を使用しないでください。(異常発熱・発火・火災の原因)

他の電気機器・電源プラグ・コンセントに蒸気を当てないでください。(電気機器の故障・感電・ショート・火災の原因)

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの刃の差し込みがゆるい状態のときは使用しないでください。(感電・ショート・火災の原因)

不安定な場所や熱に弱い敷物の上、カーテンなどの可燃物や火気の近くでは使用しないでください。(火災・やけど・けがの原因)

タンブラーを本体に置いていない状態で使用しないでください。(やけどの原因)

使用中や使用直後に本体を移動させないでください。(やけど・けがの原因)



本体を水につけたり、風呂場や流し台など水がかかる恐れのある場所の近くでは使用しないでください。また屋外では使用しないでください。(ショート・感電の原因)



使用中や使用直後に、本体に触れたり、蒸気に手や顔を近づけたりしないでください。(やけどの原因)



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。(感電の原因)



お手入れの際や使用時以外には電源プラグを抜いてください。(誤作動によるけが・やけど・絶縁劣化による感電や火災の原因)

電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜いてください。(感電・ショート・発火の原因)

電源プラグ、電源コードが異常発熱している場合は、直ちに使用を止め電源プラグを抜いてください。お求めの販売店または弊社にご連絡ください。(ショート・発火の原因)



修理技術者以外の方は分解・修理・改造はしないでください。修理はお買い上げの販売店または弊社にご相談ください。（火災・感電・けがの原因）

電源コードが破損した場合、電源コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店又は同等の有資格者によって行わなければならない。



電源プラグに埃が付着している場合は、よく拭き取ってください。（発火・火災の原因）

電源プラグは根元まで確実にコンセントに差し込んでください。（感電・火災の原因）



異常、故障、破損時には、直ちに使用を中止し電源プラグを抜いてください。（発煙・発火・感電・やけどの原因）

<異常・故障例>

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。
- 電源コードが傷ついている。
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 電源が切れずに、通電し続ける。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- 異常な音やにおいがする。

## 安全上のご注意

### ⚠ 注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

- ⊘ 壁や家具の近くで使用しないでください。(壁や家具の変色・変形の原因)
- 電源コードを熱器具に近づけないでください。(電源コードの破損・火災・感電の原因)
- 直射日光が当たる場所で使用しないでください。(故障の原因)
- 本体の上に物を載せて使用しないでください。(発火・感電・けがの原因)
- 本体に布巾などをかぶせた状態で使用しないでください。(故障の原因)
- 使用中や使用直後にトップカバーを開けたり、水を足したりしないでください。(やけどの原因)
- 抽出中はタンブラーを本体から外さないでください。(やけど・故障の原因)
- タンブラーが欠けたりヒビが入っている場合は使用しないで下さい。(やけど・けがの原因)
- タンブラーをセットした状態で本体を移動させないでください。(落下による破損・けがの原因)
- ウォータータンクに水を入れた状態で持ち運ばないでください。(水漏れ・故障の原因)
- ウォータータンク内MAXゲージ(400ml)以上の水を入れないでください。(吹きこぼれ・やけど・故障の原因)
- ウォータータンクに水が入っていない状態で使用しないでください。(やけど・故障の原因)
- ウォータータンク内にコーヒーの粉など異物を入れないでください。(故障の原因)
- ウォータータンクに水以外のもの(お湯・牛乳・酒・コーヒー等)を入れて使用しないでください。(吹きこぼれ・感電・故障の原因)
- ウォータータンクに水を入れた状態で長時間放置しないでください。(故障・変色・おこりの原因)
- 抽出後にコーヒー粉を本体に残したままにしないでください。(故障の原因)
- 直火(ガス台など)、電磁調理器(IH)、電気ヒーター、電子レンジなどで使用しないでください。(火災・故障の原因)
- 使用用途以外の使用はしないでください。(故障の原因)
- この製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。(火災・故障の原因)
- 倒す・落とす・ぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。(けが・やけど・故障の原因)
- .....
- ❗ 本体にタンブラー、フィルターホルダー、パーマメントフィルターを確実にセットしてください。(やけど・故障の原因)
- 付属の専用タンブラーを使用してください。(やけど・故障の原因)
- タンブラーは空の状態に本体にセットしてください。(やけど・故障の原因)

タンブラーのフタはしっかりと締めてください。(やけど・液漏れの原因)

続けてコーヒーを抽出する場合は、10分以上本体を冷ましてからご使用ください。(やけど・故障の原因)

抽出中にタンブラーからコーヒーが周囲に飛び散る場合がありますのでご注意ください。(やけどの原因)

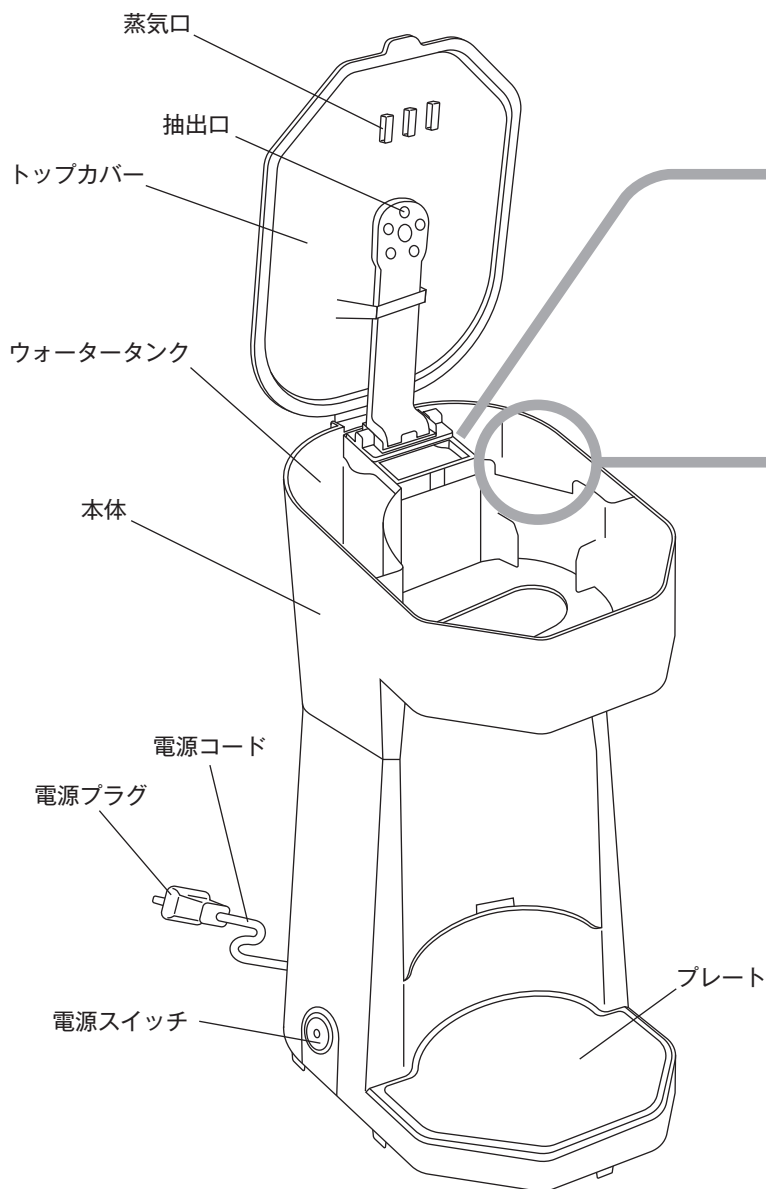
お手入れは本体を十分に冷ましてから行ってください。(やけどの原因)

タンブラーのフタは本体を完全に密閉するものではありません。横にするとコーヒーがこぼれますので、持ち運ぶ際はご注意ください。(液漏れの原因)

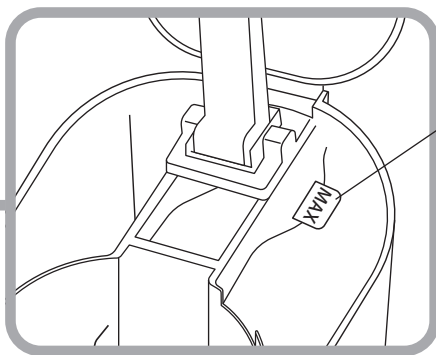
入れたてのコーヒーは熱いのでお飲みになる時はご注意ください。(やけどの原因)

ミネラルウォーターを使用した場合は、お手入れをごまめにしてください。本体内部にカルシウム分が付着しやすくなったり、付着したカルシウム分が剥がれて本体内のお湯や蒸気の出口をふさぐ恐れがあります。(故障の原因)

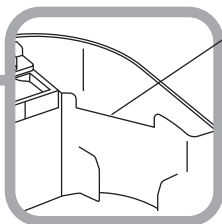
## 各部の名称とはたらき





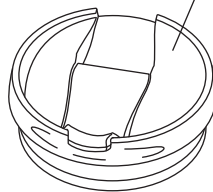


MAX ゲージ



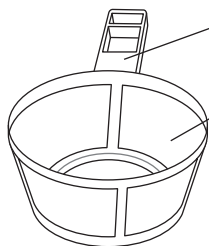
スロット  
(パーマメントフィルター  
とフィルターホルダーの  
タブを合わせる溝)

フタ



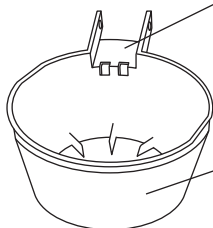
フタゴムシール

タブ



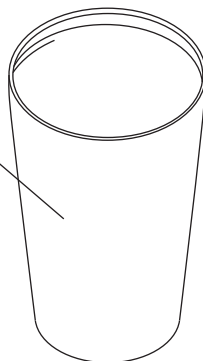
パーマメントフィルター

タブ



フィルターホルダー

タンブラー



## ご使用方法

初めてご使用になる時や、長期間使わないで保管してあった場合は、P 13「お手入れの仕方」の手順で必ず洗浄運転を行ってください。

### 1. パーマネントフィルターにコーヒー粉を入れる

パーマネントフィルターにコーヒー粉を入れて、コーヒー粉を平らにならします。



・タンブラー 1 杯分のコーヒー粉の目安

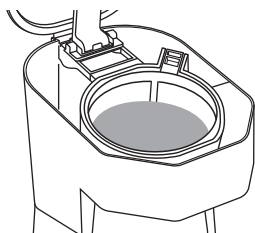
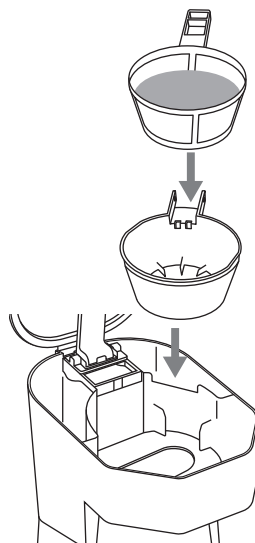
水の量	コーヒー粉の量
400ml	20 ~ 24g

※コーヒーの味は豆の種類、焙煎の度合、水の量で変わりますので、コーヒー粉はお好みに合わせて調節してください。本製品は、中挽きをおすすめしております。

- ⚠ 24g以上のコーヒー粉を入れないでください。
- 細挽きやエスプレッソのような細かい粉は使用しないでください。目詰まりによりコーヒーがあふれ、やけどや故障の原因となります。

### 2. 本体にフィルターホルダーとパーマネントフィルターをセットする

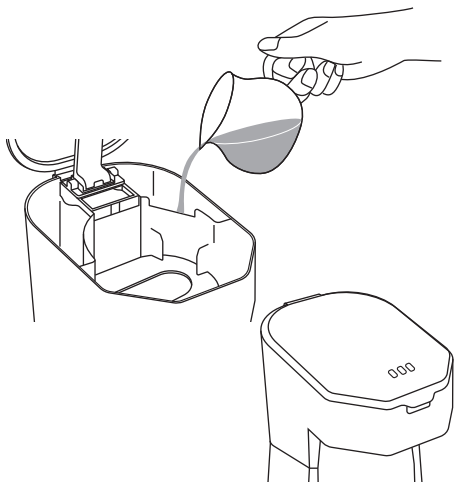
本体のトップカバーを開け、フィルターホルダーとパーマネントフィルターのタブを本体のスロットに合わせてセットします。



- ⚠ パーマネントフィルターをセットする際に、コーヒー粉がウォータータンクに入らないように注意してください。故障の原因となります。

### 3. ウォータータンクに水を入れる

ウォータータンクのMAXゲージ(400ml)まで水を入れ、トップカバーを閉めます。



⚠ MAXゲージ(400ml)以上に水を入れしないでください。

### 4. タンブラーをセットする

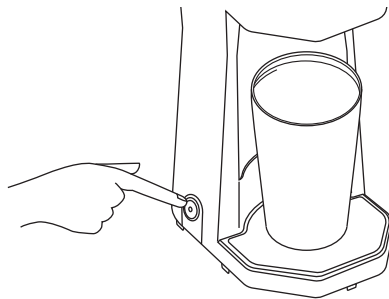
タンブラーのフタを外し、本体のプレート中央にセットします。



⚠ ・専用タンブラーを使用してください。  
・タンブラーにフタをした状態でセットしないでください。コーヒーがあふれ、やけどの原因となります。

### 5. 電源スイッチを入れ、抽出を開始させる

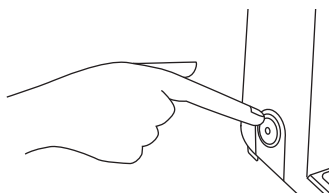
電源プラグをコンセントに差し込みます。電源スイッチを押すとランプが点灯し、抽出が始まります。



※抽出時間は約5分です。

### 6. 抽出が終わったら電源を切る

抽出が終わりコーヒーが落ちてこないことを確認したら、電源スイッチを押して電源を切ります。



※電源スイッチを押さなくても、抽出開始から約7分後に自動的に電源スイッチが切れます。

⚠ ・抽出終了後もコーヒーが少し出ますので、タンブラーをすぐに取り出さないでください。  
・連続してご使用になる場合は、10分以上本体を冷ましてからご使用ください。

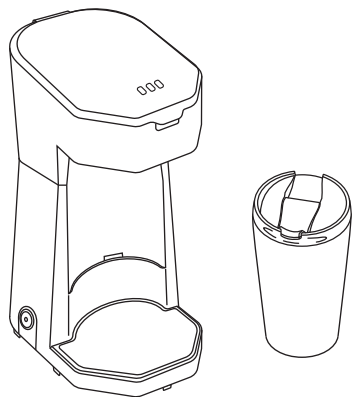
### 7. コンセントから電源プラグを抜く

抽出が終わったら、コンセントから電源プラグを抜いてください。

## ご使用方法

### 8. コーヒーを飲む

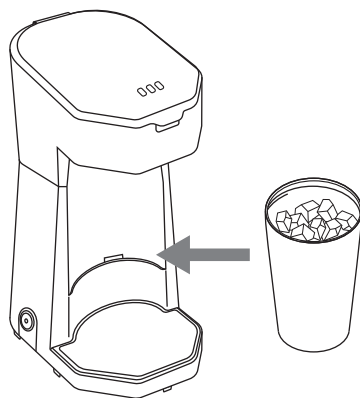
本体からタンブラーを取り出し、フタをしっかり締めてからお召し上がりください。



- ⚠ 抽出終了後もコーヒーが少し出ますので、様子を見てタンブラーを取り出してください。
- タンブラーのフタに、フタゴムシールを必ず装着してください。正しく装着しないと液漏れの原因となります。
- タンブラーのフタは本体を完全に密閉するものではありません。横にするとコーヒーがこぼれますので、持ち運ぶ際はご注意ください。

### アイスコーヒーの作り方

ホットコーヒーと同じ手順で作ります。タンブラーにあらかじめ氷を入れ、本体のプレートにセットしてください。深煎りのコーヒー粉がおすすめです。



- タンブラー 1 杯分のコーヒー粉の目安

水の量	氷の量	コーヒー粉の量
200ml	200g	20～24g

- ⚠ 目安の分量より多く入れないでください。分量以下でお好みに合わせて調整してください。
- 細挽きやエスプレッソのような細かい粉は使用しないでください。目詰まりによりコーヒーがあふれ、やけどや故障の原因となります。

## お手入れの仕方

初めてご使用になる時や長期間使わないで保管してあった場合は、以下の手順で必ず洗浄運転を行ってください。

### 洗浄運転の方法

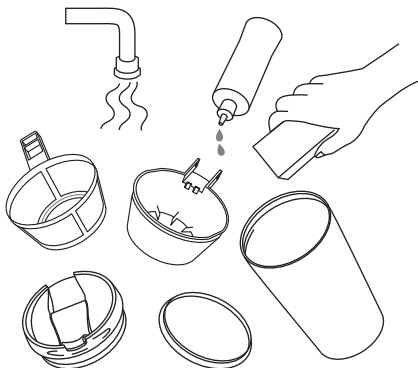
1. フィルターホルダーをセットします。パーマメントフィルター、コーヒー粉はセットしないでください。
2. ウォータータンクの MAX ゲージまで水を入れます。
3. タンブラーをセットします。
4. 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを入れ、お湯を抽出します。
5. 抽出が終了しランプ消灯後、電源プラグをコンセントから抜いてください。抽出されたお湯は捨ててください。

### 本体のお手入れの仕方

本体は水で湿らせてよく絞った柔らかい布で拭いてください。

### パーマメントフィルター、フィルターホルダー、タンブラー、フタ、フタゴムシールのお手入れの仕方

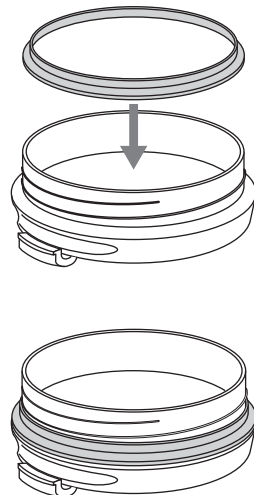
食器用中性洗剤を使用して柔らかいスポンジで水洗いしてください。洗浄後は乾いた柔らかい布で水分を拭き取って乾燥させてください。



- ⚠️ • 必ず電源プラグを抜き、本体が完全に冷めてからお手入れをしてください。(やけどの原因)
- 抽出後のコーヒーの粉は、使用後に捨ててください。(故障の原因)
- お手入れの際、本体を水に浸けたり丸洗いなど絶対にしないでください。(ショート・感電・故障の原因)
- 本体やプレートの拭き取りに、ベンジン・シンナー・磨き粉・タワシなどは使用しないでください。(傷・変形・変色・故障の原因)
- 食器洗浄機や食器乾燥機は使用しないでください。(故障の原因)

### フタゴムシールの装着方法

フタゴムシールの平らな面がフタに密着するように装着してください。



## 故障かな？と思ったら

以下のことをお確かめになり、それでも症状が改善しない場合には、お買い上げの販売店、もしくは弊社までご連絡ください。

不具合の状態	確認・対策
コーヒーが抽出されない	<ul style="list-style-type: none"><li>電源プラグがコンセントに入っているか確認してください。</li><li>電源スイッチが押されているか（ランプが点灯しているか）を確認してください。</li><li>ウォータータンクに水が入っているか確認してください。</li></ul>
抽出時間が長い	硬度の高い水などカルシウム分の多い水を使用している場合は、『クエン酸洗浄の方法』の手順で洗浄を行ってください。
抽出量が少ない	コーヒー粉を多く入れ過ぎていないか確認してください。
抽出液に油が浮いている	コーヒー豆に含まれている油脂分が抽出中に溶け出したものです。
抽出したコーヒーがぬるい	抽出したコーヒーの量が少ないと冷めやすくなります。ぬるいと感じた場合には、タンブラーを予めお湯で温めると抽出したコーヒーの温度が下がりにくくなります。
樹脂のにおいがする	使いはじめのうちは樹脂などのおい気がありますが、ご使用とともに少なくなります。『クエン酸洗浄の方法』の手順で洗浄を行ってください。
抽出中にコーヒーが周囲に飛び散る	<ul style="list-style-type: none"><li>タンブラーのフタを外した状態で本体にセットしているか確認してください。</li><li>専用のタンブラーを使用してください。</li></ul>

### 『クエン酸洗浄の方法』

1. 本体にフィルターホルダーをセットします。
2. ウォータータンクに MAX ゲージ（400ml）までクエン酸液<sup>(※)</sup>を入れます。
3. 本体にタンブラーをセットします。
4. 電源スイッチを入れ、お湯を抽出します。
5. 抽出が終わったらタンブラーのお湯を捨てて、そのまま 10 分放置してください。
6. 2～5 の工程を 2～3 回繰り返します。
7. 最後にクエン酸の臭いを取り除くため、水だけで 2 回は抽出洗浄を行ってください。
8. タンブラー、フィルターホルダーは中性洗剤で洗ってください。

※クエン酸液の作り方・・・水 1.0L に対してクエン酸大さじ 1～2 杯  
クエン酸以外の成分が入っているものは使用しないでください。

# アフターサービス

## 保証について

この取扱説明書の内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

- この取扱説明書には、保証書がついています。保証書は販売店にて販売店名、お買い上げ日の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
- 保証期間はお買い上げ日から1年間です。無料保証規定の内容により、無料修理、またはお取り替えいたします。(保証期間でも有料修理となる場合がありますので、無料保証規定をよくお読みください。)
- 保証期間後の修理は、販売店または弊社までご相談ください。修理によって機能が維持できない場合は、ご要望により有料修理いたします。

## 部品のご購入について

本製品は本体以外は消耗品です。付属品や部品等の消耗品のご購入については、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

一部の付属品や部品は、株式会社大石アンドアソシエイツの公式オンラインショップでもお買い求めいただけます。

## 修理のご依頼について

- 「故障かなと思ったら」のページをご確認頂いても改善されない場合はご使用をやめて、無料保証規定並びに保証書の内容をよくお読みいただき、お買い上げの販売店または弊社にご連絡の上、修理をお申し付けください。
- 修理をお申し付けの際は、商品型番と商品名、故障の状態を詳しくお知らせください。

**!** ご自分で分解・修理は絶対しないでください。火災、感電、けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店、または弊社までご相談ください。

## 付属品・部品のご購入サイト

<https://oishi-online.com/>



## 修理、お取り扱い、お手入れ等に関する受付サイト

<https://russellhobbs.jp/afterservice>



## お客様相談窓口

株式会社 大石アンドアソシエイツ  
フリーダイヤル  
**0120-520-227**

受付時間 / 10:00 ~ 17:00

(土・日・祝日および弊社休業日を除く)

※時間帯によっては電話が混み合い、つながりにくい場合がございます。

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-28-6-8F

お客様の個人情報は、弊社製品のご相談への対応や修理などに利用させていただき、ご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を弊社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

英国 Russell Hobbs 日本総販売代理店  
**株式会社 大石アンドアソシエイツ**  
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 3-28-6-8F